

## 宝探しビンゴ（解答）

解 答	
問題 1	② 昭和53（1978）年
解説：昭和53年にテレビで「暴れん坊将軍」「24時間テレビ愛は地球を救う」が始まり、プロ野球のセ・リーグではヤクルトスワローズが優勝しました。少年自然の家が出来て30年以上が経つのですね。	
問題 2	③ マテバシイ
解説：ドングリは渋み（主にタンニン）が非常に強く、そのまま食べるのには向きませんが、スタシイ、マテバシイ、など一部の種では渋みがなく食べやすいです。	
問題 3	③ アサギマダラ
解説：アサギマダラは渡り蝶として知られていますが、中には直線距離で1,500km以上移動した蝶や、1日あたり200km以上の速さで移動した蝶もいるそうです。白いタオルをぐるぐる回すと寄ってくるのが知られています。	
問題 4	① サルトリイバラ
解説：つるになり、まばらにトゲがあります。写真の緑色の実は秋には赤く熟して、生け花に使われます。西日本の広い地域でこの葉をいかしわもちを作ります。	
問題 5	② オリオン座
解説：神話の中で乱暴な巨人だったオリオンはさそりに殺されたためか、星座になってもさそりが苦手なようです。オリオン座は冬の間、空高いところで威張っているように見えますが、さそり座が東の空から上るとこそそと西の空に沈みます。	
問題 6	② ウリボウ
解説：イノシシは十二支のひとつで、三滝少年自然の家のまわりでも良く見られます。イノシシの子どもは天敵が多いので、縞模様が保護色になっています。縞模様は生後約4か月程度で消えます。	
問題 7	③ クロロフィル
解説：クロロフィルは光合成を行うのにかかせない緑色の物質です。冬になるとクロロフィルが分解され、黄色のカロチノイド、赤色のアントシアニンという物質が多くなり色が変わるように見えるのです。	
問題 8	① メジロ
解説：三滝のシンボルと言っているくらい年中ここで見られます。花の蜜や果汁が大好きです。ツバキの蜜を吸って花粉を運びます。「チー、チー」と鳴きます。	
問題 9	① キョウチクトウ
解説：広島市の花です。葉が竹に似ていること、花が桃に似ていることから夾竹桃という名前がつけました。乾燥や大気汚染に強いので街路樹などに利用され、平和公園のそばにもあります。毒がありこの木を箸の代わりに使った人が死んだことがあるそうです。	
問題10	② 炭を作っていた
解説：写真のものは炭を焼く窯です。火を燃やし始めて、2昼夜で炭が完成します。冷蔵庫や室内の脱臭剤としても使われ、活性炭として水槽の濾過装置にも使われます。炭には、小さな穴がたくさんあるので、これでおいがとれます。	
問題11	③ お茶で傷口を洗う
解説：スズメバチに限らず毒が体に入った時は、毒を不活化させるためタンニンを含むもので傷口を洗うことは非常に効果的です。身近なものでタンニンが多く含まれているとして番茶がおすすです。口内に傷がある時に毒を吸ったら大変です。アンモニアが効くというのも迷信なのでやめましょう。	
問題12	④ アセビ
解説：早春から初夏にかけて白いつぼ形の花が咲きます。全体に毒があるので馬や牛が食べるとよっぱらったようにふらふらになります。食べてはだめですよ。宮島では鹿が食べないのでたくさんあります。	
問題13	① 藤原秀郷
解説：現代では害虫ですが、戦国時代には「絶対に後ろに下がらない（後退しない）」ということから武将の甲冑や刀装具等のデザインに好んで用いられ、伊達政宗の従兄弟・成実も兜の前立に用いました。源頼光は酒呑童子という鬼の討伐で知られています。	
問題14	② ヘリコプターのように回転して落ちる。
解説：写真の木はカエデの木です。果実は二つの種子がくっついた形で、それぞれからつばさが伸び、落ちるときは風に乗ってぐるぐる回って落ちます。①はアルソミトラというウリ科植物の種子です。	
問題15	③ ショウビタキ
解説：あまり人を恐れないので、すぐそばで観察できることがあります。なわばりを作り、なわばりに侵入する鳥に攻撃をします。時々鏡に映った自分の姿を侵入者と間違えて攻撃をしかけることがあります。	
問題16	③みんなで楽しい時間をすごすこと。
解説：三滝少年自然の家の団体入口から入ったところに看板があります。③が間違いで正しいのは『みんなで生活することで、ルールを守る心・協力しあう心・仲良くする心・人の役にたちたいという心を育てる』ことが教育目標になっています。	